



写真提供：松浦史典 / 認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構

国際協力を学び、行動するきっかけをつかもう!

国際協力カレッジ2017

「国際協力カレッジ」は、国際的な課題に関心を持つ人びとが、国際協力の現場の声に触れ、考え、動き始める「学び」と「きっかけ」の場です。名古屋NGOセンターとJICA中部との協働により、2006年にスタートし、今年で12回目になります。



「国際協力カレッジ2017」の概要

午前中の1時間目・2時間目は学ぶ半日とし、「シンポジウム&テーマ別講座」を開講します。1時間目はシンポジウムを行い、国際協力の現場で働いている先輩4人の声を聞きます。また2時間目は、部屋を分けてテーマ別講座を行います。午後の3～5時間目は行動する半日とし、「国際協力分野のボランティア・インターン マッチング展」とふりかえりを行います。年に1度の機会です。あなたに合った、多様な関わり方、働き方を見つけてみてください。

Study 学びの時間

午前の部 国際協力ってどんな仕事があるの? 半日で学べる「国際協力の仕事」シンポジウム&テーマ別講座!

10:00~10:10 (10分) あいさつ【JICA中部】

1時間目 10:10~11:10 (60分)

シンポジウム 「誰ひとり、取り残さない」世界を実現するために 国際協力で働く ~仕事としてのNGO、JICA、フェアトレード~

4人の先輩の話聞き、自分の将来を描こう! 国際協力を仕事にするの楽しい面、苦労する面、魅力、やりがい、きっかけなどをお話します。

★ゲスト

<p>NGO <small>かわい りょうた</small> 河合 良太さん (特活) 泉京・垂井 雑貨販売や公共施設等で働いた後、NGOスタッフ育成研修(Nたま研修)を受講。地域づくりがしたいと思い、岐阜県の(特活) 泉京・垂井の職員に。地域と世界のつながりを感じながら、フェアトレード推進や地域づくりに取り組む。</p>	<p>NGO <small>かぬまつ まりこ</small> 兼松 真梨子さん (特活) チェルノブイリ救援・中部 自然保護に興味があり専門学校で自然環境保全を専攻して学ぶ。卒業後は一般企業で総務人事を担当。結婚を機に退職したのち「Nたま研修」に参加。現在はチェルノブイリ救援・中部で会計と広報を担当。</p>	<p>フェアトレード <small>まえだ たいぞう</small> 前田 大蔵さん アフリカ工房 大学卒業後、青年海外協力隊に参加。バスケットボールコーチとしてアフリカのガーナに派遣される。帰国後、アフリカ工房を立ち上げ、ガーナよりフェアトレードで仕入れたシアバターの化粧品製造及び販売を行う。</p>	<p>JICA <small>すずき ちえ</small> 鈴木 知恵さん JICA中部 研修業務課 学生時代にフィリピンの孤児院を訪れたことがきっかけで国際協力に関心を持つ。その後、民間企業、オーストラリアでのワーキングホリデー、バックパッカー、青年海外協力隊(ケニア)、JICA静岡県国際協力推進員、JICAガーナ事務所駐在等を経て現職。</p>
---	--	---	--



河合 良太さん



兼松 真梨子さん



前田 大蔵さん



鈴木 知恵さん

11:10~11:20 (10分) 休憩

2時間目 11:20~12:20 (60分)

テーマ別講座 気になるあの先輩に・・・インタビュータイム!

1時間目のゲストとコーディネーターが、それぞれの部屋に分かれます。気になるゲストに、詳しくインタビューしてみよう!

- | | |
|---|--|
| <p>A NGO 河合 良太さん (特活) 泉京・垂井</p> | <p>C フェアトレード 前田 大蔵さん アフリカ工房</p> |
| <p>B NGO 兼松 真梨子さん (特活) チェルノブイリ救援・中部</p> | <p>D JICA 鈴木 知恵さん JICA中部 研修業務課</p> |

12:20~13:30 (70分) 休憩 ※会場1Fの世界各国の料理が味わえるカフェがオススメです!

Action 行動の時間

午後の部 中部地域最大級! 6分野の団体が大集合! 国際協力分野の「ボランティア・インターン マッチング展」

3時間目 13:30~14:40 (70分)

出展団体による自己紹介

こんな人、うちに来て! ~団体のアピールタイム~

各団体によるアピールタイム。自分に合った団体を見つけよう!



「国際協力カレッジ2016」の様子

14:40~14:50(10分) 休憩

4時間目 14:50~16:10 (80分)

国際協力ボランティア・インターンマッチング展 今日からスタート! 国際協力、はじめての一步

団体の概要やボランティア・インターンとしての活動内容など、興味を持った団体のブースをまわって、気になることを聞いてみよう! きっと自分に合った団体が見つかるはず!!

- | | | |
|---|---|--|
| <p>1. 多文化共生・国際交流
・P782 in Aichi
・(公財)名古屋国際センター</p> | <p>3. 環境・地域開発
・認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構
・(特活)イカオ・アコ
・(特活)チェルノブイリ救援・中部</p> | <p>6. JICA 青年海外協力隊& 外務省NGO相談員コーナー
・JICA青年海外協力隊相談コーナー(JICA中部)
・外務省NGO相談員コーナー(中部ブロック担当)
以上、順不同・予定</p> |
| <p>2. 教育・子ども
・(一財)日本国際飢餓対策機構
・認定NPO法人アイキャン
・(特活)ル・スリール・ジャボン
・(特活)キャンヘルプタイランド</p> | <p>4. フェアトレード
・(特活)泉京・垂井</p> | |
| | <p>5. 人権・平和・医療
・アジア保健研修所(AHI)
・セイブ・イラクチルドレン・名古屋</p> | |

体験ゾーンツアー

なごや地球ひろばの基本展「SDGs—未来につながる17の約束—」を地球案内人がガイドします!

※SDGs(持続可能な開発目標)は2015年9月の国連サミットで採択され、15年間で達成する17の大きな目標を掲げています。

5時間目 16:10~17:00 (50分)

16:10~16:40 (30分) 全体会・ふりかえり **★コーディネーター** いちの まさゆき 市野 将行さん ココア代表

16:40~17:00 (20分) あいさつ【(特活)名古屋NGOセンター】 アンケート記入 ※最後の10分間にアンケートの記入時間を設けます。

*プログラムは予定となります。万一、変更があった際はご容赦ください。

「国際協力カレッジ」に参加したのは、「何か見つかるかもしれない。何か変わるかもしれない。」そんな理由からでした。実際に行ってみて、色々な機会を手に入れることができました。その中の一つに、「日本国際飢餓対策機構(JIFH)」のボランティアがありました。ここでは、世界食料デーの広報活動や運営準備、その他のイベントの企画・運営などを行いました。もちろん、初めてのことで戸惑いもありました。ですが、無理のない範囲で少しずつ馴染むことができ、かけがえのない経験をすることができました。現在は、国際協力の勉強のため中米ニカラグアに1年間の留

学をしています。これもこのカレッジで知り合った「ニカラグアの会」の方々の協力やJIFH、「ホープ・インターナショナル開発機構」の方々の応援があったからこそ、成し得ることができました。この「国際協力カレッジ」で人生が変わったといっても過言ではありません。どんな理由でも構いません。その一歩を出してみてください。

たかほ こうき 高田 浩気さん

「国際協力カレッジ2016」に参加。出展団体の一つ「日本国際飢餓対策機構」にてボランティアとして活躍後、現在ニカラグアにて留学中。「ニカラグアの会」にも関わっている。



参加者の声

これまでの国際協力カレッジをきっかけに、ボランティア・インターンを始めた参加者の声



大学1年生の2月に、授業の一環としてフィリピンのストリートチルドレンの保護施設を訪問しました。そこで感じたことがきっかけで「何かやらなくちゃ」と思い、一歩を踏み出すためにこの「国際協力カレッジ」に参加しました。現在は、「ホープ・インターナショナル開発機構」でインターンシップをしています。主な活動として、毎月開催しているイベントの企画・運営をメインにビジネス文書の作成やイベントのお手伝いを行っています。同時に、NGOやNPO、イベントの企画・運営についても学んでいます。

国際協力カレッジでは、様々な団体とお話することができるため、新しい発見や気づきがあります。世界の課題に対して、何かやってみたくは何をしていいかわからない、何かしたいけど一歩が出ないというときに後押しをしてくれるものでもあったと感じています。ぜひこの場所で、自分のできることを見つけてみてください。

へいあん な みさと 平安名 未聖さん

「国際協力カレッジ2016」に参加。現在、出展団体の一つ「ホープ・インターナショナル開発機構」にてインターンとして活躍中。